



学校の新しい生活様式を徹底します！

4月17日から始まった臨時休校がようやく終わり、学校に子どもたちの笑顔が戻ってきました。保護者の皆様には休校期間中、子どもたちの健康で安全な生活や計画的な家庭学習を温かく見守っていただきありがとうございました。おかげで、子どもたちは元気に学校生活を再開することができました。

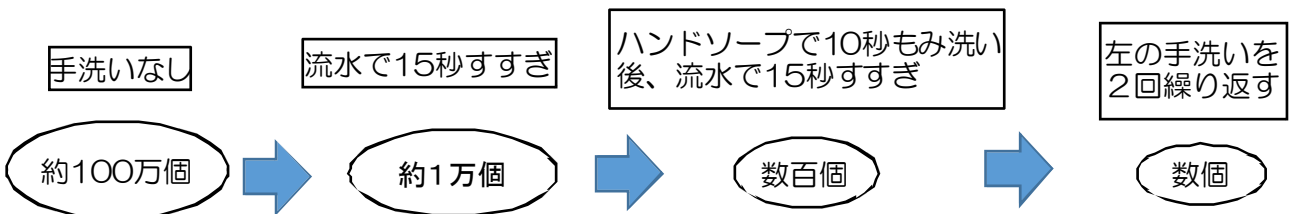
学校再開に先立って5月22日に文部科学省から「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生マニュアル～学校の新しい生活様式～」が出されました。それを基に本校では感染防止に向け、次のような対応をとります。

- 学校生活の場面では特別の場合（体育や部活動等）をのぞいて原則マスクを着用する。
- 朝の会で健康観察を徹底する。（朝の検温結果の確認等）
- ペア・グループ学習は連続10分以内の目安で実施し、こまめな換気（30分に1回以上、数分間、窓全開）も行う。
- 音楽室や普通教室での歌唱指導は、パート練習はできるだけ2教室に分けて行い、全体合唱は前後の間隔を1m以上空ける。
- 共用の教材、教具、機器や設備等については、生徒は必ずマスクを着用した上で使用し、使用後は手洗いを徹底する。顕微鏡等粘膜に近い部分に触れる場合は、消毒液を浸した脱脂綿で使用する度に拭き取る。

感染症対策には3つのポイント（「感染源を絶つ」「感染経路を絶つ」「抵抗力を高める」）があります。特に学校では「感染経路を絶つ」ために、マスクの着用と手洗いを徹底します。5分間の会話は1回の咳と同じくらい飛沫を飛ばします。また、手洗いには次のような効果があります。



【手洗いの効果：手洗いと手に残るウイルスの数】



手洗い6つのタイミング



本感染症については、いまだ不明な部分が多く、有効性が確認された特異的なワクチンは存在しません。上記の「新しい生活様式」を徹底することにより、感染及びその拡大リスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を継続し、子どもたちの健やかな学びを保障してまいります。ご家庭でもこの取組へのご理解とご協力をよろしくお願いします。